

レビュー項目 (事業名)	放課後児童クラブ夏休み開所支援事業			部(局)	福祉部						
				所管課	こども政策課						
				担当班	こども企画班						
				連絡先	078-362-4198						
開始年度	令和6年度	終了年度	未定	関連計画等	ひょうご子ども・子育て未来プラン(2020~2024)						
事業区分	<input type="checkbox"/> 国補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 県単独事業										
実施方法	<input type="checkbox"/> 直執行 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他()			実施主体等	市町						
事業目的	女性就業率の上昇等を背景に、放課後児童クラブへの入所ニーズは高まっており、阪神間を中心に待機児童が発生している。特に夏休み等の長期休暇期間の入所希望が多く、待機児童発生の原因となっている。このため、夏休みに特化した放課後児童クラブを開設する場合の開所・運営費を支援し、放課後児童クラブにおける待機児童の解消を図る。										
事業概要	国の放課後居場所緊急対策事業を活用し、運営費及び環境整備のための設備費等を補助。また、待機児童数が10人以上見込まれる市町において、専門スタッフとして放課後児童支援員等を2名以上配置する等一定の基準を満たす場合は、県単独で上乗せして補助を実施。										
令和6年度 当初予算	9,752	千円	(国庫)	千円	(特定)	千円	(起債)	千円	(一般)	9,752	千円
評価 指標	指標名	5年度 見込	6年度 目標	7年度 目標	最終目標 【年度】	設定の考え方					
	成果指標(アウトカム指標①) 放課後児童クラブの待機児童数	992	0	0	0	【設定の考え方】 放課後児童クラブへの入所を希望するすべての児童を受入れ (ひょうご子ども・子育て未来プランでR6以降待機児童数0人を目標)					
	成果指標(アウトカム指標②) 本事業による待機児童の減少数	0	300	300	300	【設定の考え方】 本事業により夏休みのみの利用希望による待機児童数を解消 【目標数値の考え方】 本事業実施により、待機を解消できると見込まれる夏休みのみの利用希望者数(推計)					
	活動指標(アウトプット指標①) 放課後児童クラブ夏休み開所支援事業 実施箇所数	0	15	15	15	【設定の考え方】 待機児童数が10人以上で夏休みのみ利用希望者が見込まれる市町で開設 【目標数値の考え方】 各市町で1箇所ずつ開設					
	活動指標(アウトプット指標②)										
	終期設定	有・ 無 (下記改善基準により見直しを検討)									
	改善基準	次期ひょうご子ども・子育て未来プランの見直し内容を踏まえてR7当初に見直し									
外部 委員会 意見	<ul style="list-style-type: none"> ・「開所支援事業」であるから、アウトプット指標は、支援市町数ではなく、箇所数(開所数)としてはどうか。 ・現在のアウトカム指標では、本事業のみで達成できる指標となっていない。本事業により減少した数字がわからないため、アウトカム指標は、推計値でも良いので夏休みの開所による待機児童の減少数とするべき(現在のアウトカム指標を残すのであれば追加する形でも良い)。 ・アウトプット指標の支援市町数の目標を15と設定しているが、達成は困難ではないか。都市部等の待機児童数が多く、問題を抱えている市町から中心に進め、待機児童を減らしていく方が効果的ではないか。 										
見直し結果											
外部委員会意見を踏まえ、アウトカム指標②を追加、アウトプット指標①を修正した。											